

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



日南町との交流

8月11日、日野町と日南町の地区学習会の児童が、日南ふれあい会館で交流会を行いました。



みんなで学習しました

工場を見学

8月10日、旧日野郡内地区学習会の中学生が、日南町のふれあい会館などで交流学習会を行いました。ふれあい会館で開会行事のあと、日南町の株式会社オロチを見学しました。木質建材を作る様子を説明を受けながら工場内を見学して回りました。ふれあい会館に戻ってから、各学習会での取り組みを紹介したあと、感想をまとめて発表しました。



一人一人が発表しました

いきました。日南小学校の教頭先生からの歓迎のあいさつのもと、それぞれの学習会の紹介を児童たちが行いました。そのあと、和紙を使った折り染めに挑戦しました。先生の丁寧な指導で、子どもたちは難しい折り方もクリアし、思い思いの色付けをしていき、色とりどりの夏休みの作品が出来上がりました。午後は、旧日野上小学校の体育館で、ドッジボールやこおり鬼をして交流を深めました。

親子で活動



駐在さんの話を聞く子どもたち

8月1日、下榎子ども育成会が、親子事業として、下榎隣保館・集会所周辺の草取りを行いました。日ごろ学習会などでお世話になっていらっしゃるお礼を込めて、真夏の日差しの中、親子で奉仕作業を行いました。汗かいたあと、根雨駐在所の山本さんから交通安全の話の聞きまし。

『よってみよい家』へどうぞ

ウォーキングや墓参りの帰り道、気軽に「よってみようか」ということから『よってみよい家』と名づけ、お茶を飲みながら世間話をしたり、仏様に手を合わせたりと、誰もが立ち寄れる憩いの場所として、月に一回、老人憩いの家を開放しています。

8月は利用者の要望もあり、映画会を開き、日野町でもロケが行われた「八つ墓村」を上映しました。

口コミで集まった約30人の皆さんは、特設スクリーンの迫力ある映像に見入っていました。

ふだんは特別な企画はせず開放していますので、皆さんもぜひ、寄ってみてください。開放日など詳しくは隣保館にお問合せください。

10月の学習講座予定

■編み物 10月10日(土) 午後1時〜

■生け花(草月流) 10月20日(火) 午後7時30分

会場 下榎集会所(講師：生田清子さん) ※花代が必要ですが、日程など変更になることがあります。詳しくは下榎隣保館へ、お気軽に参加ください。

共生社会へ取り組みを

「人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」参加報告

人権文化社会構築へ
2000人以上が参加

8月6日・7日に鳥取市で開かれた、第34回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会に、日野町から延べ60人が参加しました。あらゆる差別の撤廃と互いの人権が尊重される人権文化社会を構築しようと、全体では2000人以上が参加しました。

第1日目の基調提案は、共生社会の創造などをテーマとして4つの分科会に分かれ、さらに地域や企業、学校などの場面の8つの分散会で研究することが提案されました。

講演会では、近畿大学人権問題研究所の熊本理抄さんが、被差別部落女性の雇用・就労問題を取り上げて自立、自己

実現、社会参加など、人としての基本的な人権の確立のための仕事、教育、保育、また社会保障などに対する要求闘争の歴史と成果について、このような人権社会の発展のためには、既存の価値観からの脱却と、社会的少数者や被差別少数者を排除する現代社会の仕組みを変えていくことが大切と話されました。

2日目の分科会に参加した町内参加者からは、「人権教育で一番大切なことは、命を守ることに、地域、学校、友達で支え合うことの大切さを改めて感じた」「子どもたちの自尊心を大切に育てること、そのためには保育所と家庭の信頼関係と連携が必要」「保育所では、一人一人を大切に育てることを基本に、その子ども

もやその家庭の問題として考えるだけでなく、こども全体保護者全体、地域社会の課題としてかわり繋がる大切」「人権課題にかかわらず、何事も正しく理解して考える、そのためには積極的に参加する生涯学習としての心構えが大切」「共生社会に向けた取り組みに力を感じた。一つ一つの課題解決のため誰もが取り組むことの大切さを感じた」などの感想、意見をいただきました。

人権・同和教育研究集会を開きます

人権啓発講演会及び第34回人権・同和教育研究集会を開催します。

研究集会は、実行委員会で現在協議を重ねています。内容を決定し次第、別途お知らせします。皆さんぜひご参加ください。

日時 10月27日(火)午後1時～5時
場所 日野町文化センター

地域での参画状況など学ぶ

第2回町民人権講座

家庭・地域社会の中で男女共同参画社会を進めようと、8月27日、第2回町民人権講座を、山村開発センターで開催しました。

今回は、講師に「県男女共同参画をすすめるネットワーク」会長の大月悦子さんを迎え、講座を行いました。大月さんは、「自治会や地区公民館などでも、女性だからという理由で役員などに選ばれない状況があります」など、地域社会における共同参画の現状などを分かりやすく話し、また「私たちに染



講師の大月さん

みついた固定概念はなかなか取れないが、せめて子どもたちにはいいものをつけてあげたい。子どもたちがのびのびと育っていくためには、私たち大人の役割が大きい」と訴え、集まった約40人の参加者も、自分自身に問いかけ、うなずきながら聞いていました。

「子どもの人権」について学びましょう

▼第3回町民人権講座

子ども社会のいじめや携帯電話・インターネットでの誹謗中傷が拡大し、不登校や自殺などの悲惨な被害が相次ぎ、大きな社会問題になっています。

今回の町民人権講座では、その現状や原因、課題を学び、家庭や地域での未然防止の取り組みを考える講演を行います。

日時 9月29日(火)午後7時～午後8時30分
場所 日野町山村開発センター
講師 福井正樹さん(鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員)

※参加は無料で、どなたでも参加できます。ぜひお越しください。

